



# 小川小学校

HP:<http://ogawa-e.murakami.ed.jp>

小川小日記



## 夏休みのワクワク感

校長 佐久間 義久



夏です。プールわきのねむの木の花が満開です。

子どもの誰もが、ワクワクと胸はずませる夏休みがすぐそこに迫ってきました。今ではあまり関係なくなった大人でも、楽しかった思い出はいくつもあるのが夏休みだと思います。まさに、某歌手の少年時代さながらです。私は何といたても、毎日、近所の空き地で三角ベースや草野球に明け暮れたことです。おうちの皆さんはいかがでしょう。

ところで、この夏休みのワクワク感は、非日常的な夏休みに対する大きな期待感にあると言えます。いっぱい遊べることはもちろんですが、きっと何かすごいことができそうと思えるワクワク感です。とはいえ、毎日はそのいつもと変わるものではありません。せめて、おやつアイスやかき氷があれば、それだけで素敵な夏休みになるのかもしれませんが、でも何かが違うと思えるのが夏休み。それは「これしたいな、あれしたいな、こんなこともできるかも」といった、まさに、新年に寄せる期待感と同じような、自分の可能性に対する期待感をもてるのが夏休みだということです。来週になれば秒読み態勢で、期待感は高まっていきます。あれしたいなこれしたいな、こんなこともできるかもと胸を膨らませます。そこでおうちのみなさんにお願ひがあります。それはご家庭で、「この夏休みはどんなことに挑戦してみるの?」と一言聞いてみていただくことです。子どもですから、素朴なかわいらしい願ひから、バラ色のような夢のような願ひまで様々あるかもしれません。でも、それを受け止めていただき、一言励ましていただければ、子どものやる気に火を点ける一言になるかもしれません。

今夏の夏休みは、7/25~8/27の土日含めての34日間です。自分の可能性を伸ばす夏、楽しいことをいっぱいする夏、リアルな体験をいっぱいする夏、家族との思い出をいっぱい作る夏・・・どうか素晴らしい夏休みになりますように。

ある脳科学者さんによれば「夏休みの本質は、ぼんやりすること、ほうけること。ふだんとは違うことをやってぼーっとする。それが夏休みの価値。夏の間は、みーんみーん、ジリジリとぼんやりして、新学期とともに「はっ」とするのが良い。」だそうです。だとすれば大人の寝正月はあながち間違いではありませんね。



# 6/1(水) 縦割り班で、仲良く協力して歩いた「歩き遠足」



ボランティアの皆様、ご参加ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

今年は、旧三面小学校までの約 6km の距離を歩きました。長い距離でしたが、班長を中心に上級生が下級生の世話をしながら頑張って歩きました。旧三面小学校は、現在の6年生(三面地区)が入学し、1年間を過ごした校舎です。校舎内には当時の在学生の写真などが掲示してあり、体育館や校舎巡りをして、昔を懐かしく思い出していた子もいました。班で仲良くクイズ問題に答えたり、体育館やグラウンドで遊んだりして、楽しく過ごすことができました。



どの班も仲良く元気に歩きました。

「普濟寺」におじゃましました。



みんなで休憩です。

旧三面小の体育館

坂道を歩きます。

## 縦割り班の絆を深める 全校「キラキラ集会」をしました

全校キラキラ集会を行いました。縦割り班ごとに、お互いに感謝の言葉をカードに書いて発表しました。ペアになった上級生や下級生から感謝の言葉をもらって、みんな笑顔になりました。ふわふわ言葉(ほめる言葉・感謝の言葉・励ます言葉・思いやりの言葉)は、人の心の栄養になり、元気が出ます。今後も日常からたくさんのキラキラした言葉で関わり合い、笑顔あふれる学校にしてほしいものです。

感謝の言葉を書いたカード



## 4年生 「エコパーク村上」の見学に行きました



4年生は、社会科見学に行きました。ごみがどのように処理されているのか、DVDの説明を視聴した後、所員の方から施設内を説明しながら案内していただきました。クイズに答えながら、環境問題などを学びました。最後に、たくさん質問することもできて、大満足です。ごみに関するいろいろな問題を解決するには、自分たちもごみを出さない工夫をすることが大切だと感じた有意義な見学になりました。

